



情報提供日:令和8年1月23日

地域学習で地域ボランティアと交流、意見交換を行う！ 中学2年生が約20人の地域職業人から直接学ぶ ワークショップ型授業を実施(1/27)

龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校(校長:五十嵐 淳、生徒数:317人)では、第2学年を対象に、地域で働くさまざまな分野の職業人と交流しながら学ぶワークショップ型授業を、令和8年1月27日(火)に実施します。

本授業は、学区の教育目標である「地域を愛し、地域で学び、人間性豊かにたくましく生きる児童生徒の育成」を具体化する取り組みとして、地域学習「STAGE 学習*」の一環で行うものです。生徒が地域社会と直接関わりながら学ぶことで、地域への理解を深めることを目的としています。

前半は、龍ヶ崎中学校区の地域ボランティアでもある、建設業をはじめ様々な業種の約20人の職業人が学校を訪れ、「教えて！仕事のこと」をテーマに、体育館内に設けたブースで、生徒に仕事の内容や働く意義、やりがいなどを伝えます。生徒は少人数ごとにブースを回り、職業人の話を聞いたり質問したりしながら、地域の仕事などについて学びます。

後半は、生徒自身も「魅力のある街に！」をテーマに、これまでの学習や体験を踏まえ、中学生の視点で地域の魅力や課題について、意見やアイデアを発信します。職業人との意見交換を通じて、地域の現状を多角的に捉え、自分たちにできることを考える機会とします。

本授業は、第2学年が令和7年10月に実施した東京校外学習や、同年12月の職場体験学習で得た学びを発展させる位置づけで実施するもので、地域での学びを積み重ねることにより、郷土愛(シビックプライド)の醸成を図ります。

報道機関の皆さんにおかれましては、当日の取材を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

※STAGE 学習概要

龍ヶ崎中学校が第2学年を対象に、キャリア教育の一環として行っている地域学習です。

生徒が身近な課題について考え、調べ、話し合いながら学びを深め、成果をまとめて発表します。

こうした学習の過程を通して、生徒一人一人が自分の考えや個性を發揮し、学校生活の中で主体的に活躍できる「舞台(ステージ)」となることを目指し、地域学習を「STAGE」と名付けています。

S…Search「調べる」、T…Think「考える」、A…Act「行動する」、G…Grip「つかむ」、E…Express「表現する」
→「STAGE」

■日 時	令和8年1月27日(火) 午前10時30分から午後0時20分
■場 所	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校体育館（所在地:龍ヶ崎市3777番地）
■参加者	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校 第2学年 112人
■詳 細	「龍中区の街を魅力のある街に！～自分たちができること～」 ・職業人から「教えて！お仕事のこと」 ・生徒から「魅力のある街に！」ディスカッション(意見交流)
■講 師	地域ボランティア 約20人

担当課	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校 担当者:教頭 藤田(ふじた) 連絡先:0297-62-1209
-----	---